

せとまちトーク進捗管理シート

八幡台 連区

テーマ

古くなるインフラ施設

課題・問題点の背景・理由

- ・作業内容が多いので優先順位をつけて進める
- ・優先順位を住民の意見を取り入れ決めてほしい
- ・住民として行政区分(県・市)が理解できないため明確にする
- ・今後10年～15年で住民が半減することを念頭に置く必要がある
- ・歩道の整備問題。歩きにくさを無くしたい
- ・美しいまちを思うと道路、歩道、ガードレールを考えてほしい

解決手法

【行政】

【地域】

【その他】

・住民のモラル向上に向けたテーマを市として活動してはどうか
 ・瀬戸市一体となったモラル向上策を考える
 例 瀬戸市のテーマとして掲げて進める
 ・古い施設を目視し認識し予算確保する

・外国人との交流を深める方法を検討する
 ・生活の中で最高に必要性の高い整備を統一する
 ・自己責任と行政責任を明確にする
 ・地域の団結を強める
 ・自治会への参加問題。もっと参加できるシステム

関係する常任委員会

総務生活委員会
 都市活力委員会

せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

- ・7月に、八幡台県営団地の建替え計画の地元説明会が開催され、今後、順次建替え工事が開始されれば、団地内の歩道、駐車場の整備が進み、現在、外周に路駐している車の駐車問題や歩道整備について、一定程度の整備が進むのではないかと思われる。
- ・多文化共生社会の重要性は認識しているため、今後も注視していく。

【補足】

せとまちトーク進捗管理シート

八幡台 連区

テーマ

古くなるインフラ施設

課題・問題点の背景・理由

- ・作業内容が多いので優先順位をつけて進める
- ・優先順位を住民の意見を取り入れ決めてほしい
- ・住民として行政区分(県・市)が理解できないため明確にする
- ・今後10年～15年で住民が半減することを念頭に置く必要がある
- ・歩道の整備問題。歩きにくさを無くしたい
- ・美しいまちを思うと道路、歩道、ガードレールを考えてほしい

解決手法

【行政】

【地域】

【その他】

・住民のモラル向上に向けたテーマを市として活動してはどうか

・瀬戸市一体となったモラル向上策を考える
例 瀬戸市のテーマとして掲げて進める

・古い施設を目視し認識し予算確保する

・外国人との交流を深める方法を検討する

・生活の中で最高に必要性の高い整備を統一する

・自己責任と行政責任を明確にする

・地域の団結を強める

・自治会への参加問題。もっと参加できるシステム

関係する常任委員会

総務生活委員会
都市活力委員会

せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

7月に、八幡台県営団地の建替え計画の地元説明会が開催され、今後、順次建替え工事が開始されれば、団地内の歩道、駐車場の整備が進み、現在、外周に路駐している車の駐車問題や歩道整備について、一定程度の整備が進むのではないかとと思われる。

【補足】